

## MOKI コンサルタント (株) 資料

プログラム名：問題解決案の評価と合理的判断のための研修（管理者向け）	
コース日程	1. 5日コース
対象者	問題解決案を客観的に評価できるようになりたい人、意思決定に統計的学を役立てたいと考えている人
目的	問題解決案を多面的かつ客観的に評価し、弱点、不足点を見つけ出しアドバイスできるようになる。
到達目標	①問題解決に影響する因子を知る ②問題解決案の評価方法を理解する ③統計学を利用した意思決定手法を理解する
プログラムの特徴	「知る」、「理解する」、「試す」、「振り返る」のサイクルで、知識とスキルの定着を図っています。 身近な題材や演習を取り入れ、「分かる→できる→使える」を目指します。
内 容	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 問題解決に影響する因子 <ul style="list-style-type: none"> <li>・アプローチの仕方</li> <li>・価値の考え方</li> <li>・技術的側面</li> <li>・人的側面</li> </ul> </li> <li>2. 問題解決案の評価 <ul style="list-style-type: none"> <li>・プロセスと結果を分けて考える</li> <li>・ロジックモデルとは</li> <li>・何と比べるか、どう比べるか、どれくらい比べるか</li> </ul> </li> <li>3. 意思決定に統計学を活かす <ul style="list-style-type: none"> <li>・合理的意思決定法</li> <li>・最適解を求める</li> </ul> </li> <li>4. 演習 <ul style="list-style-type: none"> <li>・問題解決案の作成と評価</li> <li>・問題解決案の選択</li> </ul> </li> </ol>
備 考	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事前アンケートで受講者の悩みを伺います。</li> <li>・研修前と研修後での本人の意識変化とスキル習得度合いをチェックします。</li> <li>・御社の要望に応じて、内容のカスタマイズを行います。</li> </ul>